

平成 27 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	特定非営利活動法人 健康まちづくり推進協会
活動テーマ	第6回 全国学生防災書道展



阪神淡路大震災から21年、東日本大震災から5年が経過し、近年では広島のと砂災害、御嶽山の噴火、鬼怒川の堤防決壊など、全国各地で毎年のように発生する自然災害の経験と教訓を、後世に伝え、備え、活かすために、全国の小中高校生を対象として、「防災救命」「震災復興」「自然災害」等の防災に関わる用語をテーマとして、半紙サイズの毛筆作品を公募した。全国より8千点にせまる多数の応募が有り、そのうち優秀作品954点を本年2月5日より3日間、兵庫県民アートギャラリーにおいて展示をしました。

今年で6年目を迎えるこの事業は、おかげさまで被災地の各自治体と各教育委員会、NHK、神戸新聞社等の報道機関のほか、防災教育のモデル事業として、兵庫県及び各界より評価を受け、内閣府、文部科学省、復興庁等から後援を賜り、表彰式で上位入賞者に対し、文部科学大臣賞ほか関係団体各賞の授与をさせて頂きました。

今回は特別支援学校や聾学校生徒作品の入選や、スマトラ地震で日本と同じ様な地震、津波被害を受けたインドネシアの学生からの出展など国際文化交流を担う成果もあり、この展示会を通じて全国の青少年に自然災害の脅威と命の尊さ、平時における危機管理等の必要性を、自ら考えて書で作品に表現する事で、今後は大学生の参加と各界の支援協力を得て、学校教育の一環として定着し、防災学習に寄与するものと期待しています。